

## R5 年度 学習の手引き（シラバス）

3	学年	教科・科目	外国語・コミュニケーション英語Ⅲ（普）	単位数	4	担当者	田中・北嶋
---	----	-------	---------------------	-----	---	-----	-------

### 1、教科書・副教材

教科書： PRO-VISION ENGLISH Communication III （桐原書店） 副教材： Workbook Pro-Vision English Communication III New Edition（桐原書店） WORDBOX Advanced （美誠社）
--

### 2、科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語を読む・聞く・書く・話す、の4技能を総合的に身に付ける。</li> <li>・ 様々な分野の話題について英語で読むことによって、自分の身の周りだけでなく世界の出来事にも興味・関心を持つ。</li> </ul>
---

### 3、学習の計画

		学習項目	学習のねらい	時数	考查範囲
前期	4月	Lesson 1 Building Your Life with Passion	・ 生き方 / 自伝	70	既習範囲
	5月	Lesson 2 How Jeans Got a Leg Up	・ ジーンズの歴史 / 説明文		
		Lesson 3 The Miracle of Fermentation	・ 化学 / 論説文		
	6月	Lesson4 Ansel Adams: Celebrating America's Wilderness	・ 芸術 / 論説文		
	7月				
	8月	Lesson 5 Running Out of Water	・ 環境 / 論説文		既習範囲
	9月				
後期	10月	Lesson 6 Unbeaten Tracks in Japan	・ 日本文化・歴史 / エッセイ	70	既習範囲
	11月	Lesson 7 Why Is Dishonesty So Interesting?	・ 心理学・倫理 / 論説文		
	12月	Lesson 8 The Calculator War	・ ビジネス・ものづくり / エッセイ		
	1月				
	2月	Lesson 9 A Portrait of E.T.	・ 宇宙・生物 / 論説文		
	3月	Lesson10 Smart Machines and the Future of Jobs	・ 科学技術・経済 / 論説文		既習範囲

### 4、評価の方法・観点

評価方法	評価の観点	
定期テスト、単語テストの成績に加え、提出物、授業中の態度を総合的に判断する。	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	積極的に言語活動を行おうとしているか。
	②外国語表現の能力	話したり書いたりして情報を適切に伝える力があるか。
	③外国語理解の能力	聞いたり読んだりした英語を適切に理解できるか。
	④言語や文化についての知識・理解	英語に関する知識を元に、文化的背景を理解できたか。

### 5、学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 予習・復習・単語学習を毎日行う習慣を身につける。</li> <li>② 提出物は期限内に必ず提出する。</li> </ul>
---

## R5 年度 学習の手引き（シラバス）

3	学年	教科・科目	外国語・コミュニケーション英語Ⅲ（理）	単位数	4	担当者	田中・大塚
---	----	-------	---------------------	-----	---	-----	-------

### 1、教科書・副教材

教科書： PRO-VISION ENGLISH Communication III （桐原書店） 副教材： Workbook Pro-Vision English Communication III New Edition（桐原書店） WORDBOX Advanced（美誠社）
---

### 2、科目の目標

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 英語を読む・聞く・書く・話す、の4技能を総合的に身に付ける。</li> <li>・ 様々な分野の話題について英語で読むことによって、自分の身の周りだけでなく世界の出来事にも興味・関心を持つ。</li> </ul>
---

### 3、学習の計画

		学習項目	学習のねらい	時数	考查範囲
前期	4月	Lesson 1 Building Your Life with Passion	・ 生き方 / 自伝	70	既習範囲
	5月	Lesson 2 How Jeans Got a Leg Up	・ ジーンズの歴史 / 説明文		
		Lesson 3 The Miracle of Fermentation	・ 化学 / 論説文		
	6月	Lesson 4 Ansel Adams: Celebrating America's Wilderness	・ 芸術 / 論説文		
	7月		・ 環境 / 論説文		
	8月	Lesson 5 Running Out of Water			既習範囲
	9月				
後期	10月	Lesson 6 Unbeaten Tracks in Japan	・ 日本文化・歴史 / エッセイ	70	既習範囲
	11月	Lesson7 Why Is Dishonesty So Interesting?	・ 心理学・倫理 / 論説文		
	12月	Lesson 8 The Calculator War	・ ビジネス・ものづくり / エッセイ		
	1月	Lesson 9 A Portrait of E. T.	・ 宇宙・生物 / 論説文		
	2月	Lesson 10 Smart Machines and the Future of Jobs	・ 科学技術・経済 / 論説文		
	3月				

### 4、評価の方法・観点

評価方法	評価の観点	
定期テスト、単語テストの成績に加え、提出物、授業中の態度を総合的に判断する。	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	積極的に言語活動を行おうとしているか。
	②外国語表現の能力	話したり書いたりして情報を適切に伝える力があるか。
	③外国語理解の能力	聞いたり読んだりした英語を適切に理解できるか。
	④言語や文化についての知識・理解	英語に関する知識を元に、文化的背景を理解できたか。

### 5、学習にあたっての注意とアドバイス

<ul style="list-style-type: none"> <li>① 予習・復習・単語学習を毎日行う習慣を身につける。</li> <li>② 提出物は期限内に必ず提出する。</li> </ul>
---

## R5 年度 学習の手引き（シラバス）

3	学年	教科・科目	外国語・英語表現 I（森・イ）	単位数	3	担当者	田中
---	----	-------	-----------------	-----	---	-----	----

### 1、教科書・副教材

教科書： Vision Quest English Expression I Standard（啓林館）
--

### 2、科目の目標

英語の基礎的な文法を習得しながら、様々な場面での基礎的な表現能力を養う。
--------------------------------------

### 3、学習の計画

		学習項目	学習のねらい	時数	考查範囲
前期	4月	Lesson 1 Let's have lunch together sometime.	文の種類  文型と動詞  時制  完了形  助動詞  受動態	35	既習範囲
		Lesson 2 Are you interested in Japanese anime?			
	5月	Lesson 3 I'm going to Okinawa with my family.			
		Lesson 4 I hear you've joined the soccer team.			
	6月	Lesson 5 Can you tell me what anmitsu is like?			
		Lesson 6 I'm glad I can see the Sydney Opera House.			
後期	10月	Lesson 7 It's very nice of you to say so.	不定詞  動名詞  分詞  関係詞  比較  仮定法	35	既習範囲
		Lesson 8 How about going to see a musical?			
	11月	Lesson 9 I'm for school uniforms.			
		Lesson 10 How do you spend Christmas?			
	12月	Lesson 11 Did you watch the debate on TV last night?			
		Lesson 12 I wish my parents were more understanding.			

### 4、評価の方法・観点

評価方法	評価の観点	
・定期試験に、提出物等平常点を加味して評価する。	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	毎日の授業に積極的に言語活動を行おうとしているか。
	②外国語表現の能力	話したり、書いたりして情報を適切に伝える力があるか。
	③外国語理解の能力	聞いたり、読んだりした英語を適切に理解できるか。
	④言語や文化についての知識・理解	英語に関する知識を元に、文化的背景を理解できたか。

### 5、学習にあたっての注意とアドバイス

①積極的に英語を表現しようと努力する。特に、書くときには文法も意識する。 ②様々な場面に応じた表現を数多く覚えらるよう、繰り返し、実際に口に出し、書いて練習する。
--

## R5 年度 学習の手引き（シラバス）

3	学年	教科・科目	外国語・英語表現Ⅱ（普）	単位数	2	担当者	大塚・守田
---	----	-------	--------------	-----	---	-----	-------

### 1、教科書・副教材

教科書：Vision Quest English Expression II Ace（啓林館） 副教材：Next Stage 英文法・語法（桐原書店） Next Stage 英文法・語法問題 Best Trainer（桐原書店） アップリフト英文法ランダム演習700（Z-KAI）
--

### 2、科目の目標

英作文の学習を通して、自らの意志を平易な英語で正確に相手に伝える作文技術を身につける。またその活動を通して、既習事項の＜文法・構文・単語＞等に触れる中でその事項の定着化を図る。
--

### 3、学習の計画

		学習項目	学習のねらい	時数	考查範囲
前期	4月	Part 2 Lesson 1	・文と文をつなぐ表現を学ぶ	35	既習範囲
	5月	Lesson 2	・パラグラフの構成/列挙・順序		
	6月	Next Stage 第9章～第12章	する方法を学ぶ		
	7月	Part 2 Lesson 3	・例示・追加の表現を学ぶ		
	8月 9月				
後期	10月	Lesson 4	・比較・対照の表現を学ぶ ・原因・理由・結果を述べる表現を学ぶ。 ・要点を述べたり、要約する方法を学ぶ。	35	既習範囲
	11月	Lesson 5			
	12月	Next Stage 第13章～第19章			
	1月	Part 2 Lesson 6			
	2月	Lesson 7			
	3月				

### 4、評価の方法・観点

評価方法	評価の観点	
以下の点について、総合的に評価します。 ・定期考査 ・単元テスト ・提出物 ・授業での取り組み （授業態度、音読、予習復習の状況等） ・出席状況	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	毎日の授業に積極的に言語活動を行おうとしているか。
	②外国語表現の能力	話したり、書いたりして情報を適切に伝える力があるか。
	③外国語理解の能力	聞いたり、読んだりした英語を適切に理解できるか。
	④言語や文化についての知識・理解	英語に関する知識を元に、文化的背景を理解できたか。

### 5、学習にあたっての注意とアドバイス

きちんと予習、復習をして授業に臨むことが大切です。参考書と辞書を活用しましょう。単語や基本表現については、小テストを利用して、繰り返し練習し、身につけていきましょう。
---

## R5年度 学習の手引き（シラバス）

3	学年	教科・科目	外国語・英語表現Ⅱ（理）	単位数	2	担当者	田中・大塚
---	----	-------	--------------	-----	---	-----	-------

### 1、教科書・副教材

教科書：Vision Quest English Expression II Ace（啓林館）  
 副教材：Next Stage 英文法・語法（桐原書店） Next Stage 英文法・語法問題 Best Trainer（桐原書店）  
 アップリフト英文法ランダム演習700（Z-KAI）

### 2、科目の目標

英作文の学習を通して、自らの意志を平易な英語で正確に相手に伝える作文技術を身につける。またその活動を通して、既習事項の＜文法・構文・単語＞等に触れる中でその事項の定着化を図る。

### 3、学習の計画

		学習項目	学習のねらい	時数	考查範囲
前期	4月	Part 2 Lesson 1	・文と文をつなぐ表現を学ぶ	35	既習範囲
	5月	Lesson 2	・パラグラフの構成/列挙・順序		
	6月	Next Stage 第9章～第12章	する方法を学ぶ		
	7月	Part 2 Lesson 3	・例示・追加の表現を学ぶ		
	8月 9月				
後期	10月	Lesson 4	・比較・対照の表現を学ぶ ・原因・理由・結果を述べる表現を学ぶ。 ・要点を述べたり、要約する方法を学ぶ。	35	既習範囲
	11月	Lesson 5			
	12月	Next Stage 第13章～第19章			
	1月	Part 2 Lesson 6			
	2月	Lesson 7			
	3月				

### 4、評価の方法・観点

評価方法	評価の観点	
以下の点について、総合的に評価します。 ・定期考査 ・単元テスト ・提出物 ・授業での取り組み （授業態度、音読、予習復習の状況等） ・出席状況	①コミュニケーションへの関心・意欲・態度	毎日の授業に積極的に言語活動を行おうとしているか。
	②外国語表現の能力	話したり、書いたりして情報を適切に伝える力があるか。
	③外国語理解の能力	聞いたり、読んだりした英語を適切に理解できるか。
	④言語や文化についての知識・理解	英語に関する知識を元に、文化的背景を理解できたか。

### 5、学習にあたっての注意とアドバイス

きちんと予習、復習をして授業に臨むことが大切です。参考書と辞書を活用しましょう。単語や基本表現については、小テストを利用して、繰り返し練習し、身につけていきましょう。

## R5 年度 学習の手引き（シラバス）

3	学年	教科・科目	外国語・応用英語(理)	単位数	2	担当者	大塚
---	----	-------	-------------	-----	---	-----	----

### 1、教科書・副教材

・「Transfer course E」(桐原書店)
----------------------------

### 2、科目の目標

・難易度の高い英文に対し、問われていることを素早く見つけ出す力を養う。英作文を行い、覚えた表現を使いこなせるようにする。
--

### 3、学習の計画

	月	学習項目	学習のねらい	時数	考查範囲
前期	4月	Unit 1～ Unit 2	旅行、環境、心理学等の英文を扱い、読解を深める。	35	左記学習事項の範囲
	5月				
	6月	Unit 3～ Unit 4	宇宙、言語、商業等の英文を扱い読解を深める。		左記学習事項の範囲
	7月	※英作文の練習はプリントを使って行う。 語順整序練習・短文の英作文練習。	英語の語順に習熟し、短い英文が書けるようになる。		
	8月				
9月					
後期	10月	Unit 5～ Unit 6	健康、工業、科学技術等の英文を扱い読解を深める。	35	左記学習事項の範囲
	11月	Unit 7～ Unit 9	社会、医療等の英文を扱い読解を深める。		
	12月		Unit 10～ Unit 12		それぞれの問題のポイントをおさえる。
	1月	英作文：少し長い文の英作文練習。私大入試問題の英作文に類する問題演習。	入試英作文のポイントをおさえる。		
	2月				
	3月				

### 4、評価の方法・観点

評価方法	評価の観点	
定期考査の結果に加えて、特に授業における積極性・出席状況・課題提出状況により評価する。	①関心・意欲態度	積極的に言語活動を行おうとしているか。
	②思考・判断	情報を適切に思考し判断することができるか。
	③技能・表現	四技能を用いて適切に伝える力があるか。
	④知識・理解	英語に関する知識を元に、文化的背景を理解できたか。

### 5、学習にあたっての注意とアドバイス

予習を必ず行い、自分のわからない点を明確にして授業に臨む。復習によって理解・知識の定着をはかる。
--